

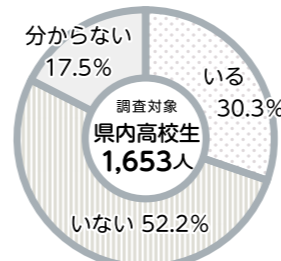
# 沖縄から 世界平和を発信

次世代へ、沖縄戦のことや  
平和について伝える活動を  
している人たちです！

今年で戦後76年目を迎える沖縄。戦争体験者から直接話を聞く機会は年々減り、昨年の県内高校生へのアンケート調査では、身内で沖縄戦について語ってくれる人が「いない」と答えた人が約半数に上りました。県の平和啓発事業「御万人(うまんちゅ)ぴーすふるアクシヨ」では、沖縄戦の実相や歴史的教訓を次世代へ伝える「ぴー

## 「ぴーすふるメッセンジャー」 ってどんな人たち？

家族・親族に沖縄戦について話してくれる人がいるか



沖縄歴史教育研究会  
「平和教育に関するアンケートの分析」(2020年)



高校でのワーク  
ショップの様子。  
積極的に意見交換。

平和を希求する沖縄から、  
世界平和への貢献・発信を。  
私たちの住む沖縄には  
戦争のない社会を目指して  
動き、伝え続ける人たちが  
たくさんいます。

## 沖縄戦を フィールドワークで 学べるの？

ひめゆり平和祈念資料館では  
戦跡を巡り学ぶ企画があります！

沖縄戦で負傷兵の看護にあ  
たった「ひめゆり学徒隊」の実  
態を今に伝えるひめゆり平和祈  
念資料館。  
資料の展示以外にも、沖縄戦  
について学べるフィールドワー  
クを実施しています。一昨年の  
夏休みに開催された親子フィ  
ールドワークでは、近くのガマ(防  
空壕)の入り口付近まで歩き、  
当時のガマでの様子や、この場  
所で砲弾が飛び交ったことなど  
をスタッフが解説。知識を伝え  
るよりも、参加者一人ひとりが  
想像したり、考えることに重点  
を置くことで、沖縄戦をよりリ  
アルに感じることが出来ます。  
また、令和3年4月12日にリ  
ニューアルした資料館では、写  
真や遺品などの常設展示にイラ  
ストや映像が加わり、戦争を知  
らない若い世代でも理解しやす  
い内容に。バージョンアップし  
て、県民や国内外の旅行者など  
多くの人に平和の尊さを伝えて  
います。



## 2年に1度贈賞される 「沖縄平和賞」って？

世界の平和に貢献する活動を行う  
人たちを顕彰しています！

悲惨な戦争体験を通して、恒  
久平和を強く求める沖縄から、  
世界に向けて平和を願うメッ  
セージを発信する「沖縄平和賞」。  
この賞は、沖縄と地理的・歴  
史的に関わりの深いアジア太平  
洋地域において平和に貢献する  
活動を行う人たちに贈られるも  
ので、貧困や飢餓に苦しむ人々  
が安全に暮らせるようサポート  
をしている団体や、国際協力  
のネットワークを作り社会問題

の解決に貢献しているチームな  
ど、これまで10の団体へ賞が贈  
られました。副賞として贈られ  
る賞金は、県民の皆さまや企業  
などからの善意の寄付により賄  
われており、受賞者の今後の平  
和貢献活動に使われています。  
誰もが平和で公正に、安全・  
安心に暮らすために、県は沖縄  
平和賞を通じて、平和を求める  
「沖縄のこころ」を世界へ伝えて  
います。

- 直近の受賞者
- 特定非営利活動法人 国際協力NGOセンター (JANIC) (第10回/2020年)  
日本に400以上あるといわれるNGO団体のネットワークとして、人材や資金確保などの解決、NGO間、政府・企業などとの連携を進め、社会課題解決の促進を目指している。
  - 特定非営利活動法人 日本国際ボランティアセンター (JVC) (第9回/2018年)  
アジアやアフリカ、日本の震災被災地などで活動しており、紛争の影響を受ける地域での生活再建の支援、現地で武力に頼らない問題解決を学ぶ講座を行うなど平和構築活動も行う。
  - 特定非営利活動法人 難民支援協会 (第8回/2016年)  
難民保護の専門集団として、日本に逃れてきた難民に対し、必要な手続きの補助や生計を立てられるよう支援を行う。



昨年行われた第10回授賞式

私にもできる



学びを深めるために、  
ネットをうまく活用！



まずは関心を持つことがSDGs  
の第一歩。平和について興味  
のあることをネット上で学ぶ  
ことも一つの方法です。そこ  
から、平和について自分はど  
う思うか考えてみたり、身の  
回りのできることを探してみ  
るなど考えを深めていくこと  
が大事ではないでしょうか。

### 沖縄平和学習アーカイブ

約100名の沖縄戦体験者の証言や沖縄戦に関する資料が、デジタル化された地図上で閲覧できるサイト。



### NHK 戦争証言アーカイブス

戦争体験者の証言や資料をまとめたサイト。戦争から現代へと続く日本人の歩みを振り返ることが出来ます。



### ピースリンクプロジェクト

県内の平和ガイド団体による、オンラインで沖縄戦を学びたい人と伝える人を繋げるためのサイト。学校や団体単位でのオンライン講話も相談可。



リニューアルした資料館内。読みやすいよう、文字は大きく、映像やイラストを多用。



親子フィールドワークで、スタッフの解説に聞き入る参加者。  
※今年のフィールドワークの予定は現時点で未定です。



今号の表紙  
沖縄戦の実相・教訓を後世に伝え、強く平和を希求する「沖縄のこころ」を国内外へ発信し続ける県民の姿を表現しています。